

# 平成23年度事業報告書

## 1 概況

政府から「目指すべき日本のあり方」として「新しい公共によって支えられる日本」という社会テーマが打ち出され、国民のためのサービスを市民、企業、NPO等がそれぞれ出し合い、国民の満足度、幸福度を高めていき、その結果として我が国の財政の効率化が高められていくこととして、「公益法人制度改革」が始まりました。

私ども法人会は「公益社団法人への移行」を目指し、法人会会員のみを対象とした事業から、より多くの企業経営者や地域住民の方々を対象としたテーマにも取り組み、「広く不特定・多数の者の利益の増進に寄与」とした「地域とともに活動する法人会」を目指した活動を実施してきました。

私ども法人会にあっては、国及び地方行政の財政基盤を支える「税の役割り」を訴えるとともに、法人会の基本的指針である「良き経営者の団体として、(国及び地方行政の財政基盤である)納税意識の向上と、企業経営及び社会の健全な発展に貢献」という理念はいつの時代にも通じるものであり、この指針に沿った各種の事業、活動を実施してきました。

## 2 主な実施事業の概要について

### (1) 公益目的に資するための活動

イ 「税を巡る諸環境の整備改善等を図る(税の啓発活動)」事業

#### (イ) 研修相談事業

- ・ 租税教育事業

( 租税教室 )

少年少女期の租税教室の重要性が叫ばれ、「鳥取県西部地区租税教育推進協議会」に参加して、東部支部役員、青年部会及び女性部会の役員による「出前授業」方式による租税教室を開催。

( 税に関する「絵はがきコンクール」及び作品展示会 )

鳥取県西部地区の全小学校に呼びかけ、「税について習ったことや感じていること」を絵はがきに表現してもらおうと、「絵はがきコンクール」を開催。

16小学校の児童から444点の応募があり、2月16日から2月末の間、「米子しんまち天満屋」で応募作品の展示会を開催するとともに、同2月20日(月)優秀作品表彰式を挙行。

(ロ) 税制提言、e-Taxの利用促進事業、

(ハ) 広報事業

(ニ) 「税を考える週間」協賛街頭キャンペーン事業

(ホ) 税の無料相談事業

ロ 地域社会の健全な発展及び社会貢献を目的(地域貢献活動)とする事業

(イ) 経営支援事業

- ・ 時事経済問題講演会

- ・ 経営問題講演会
- ・ 電話応対セミナー などの開催

(ロ) 社会貢献事業

- ・ 古布・古タオルの回収及び老健施設への寄贈
- ・ 米子市湊山公園整備事業協賛
- ・ 鷺見恵理子チャリティーコンサート  
(女性部会創立 15 周年記念事業)
- ・ 東日本復興支援イベントの開催 (チャリティーゴルフコンペ)
- ・ 地域イベントへの協賛、参加
- ・ 地域文化振興への協賛、講演会等の開催

(2) 会員の福利厚生や会員相互交流等に資するための活動

(イ) 福利厚生事業

(ロ) 会員支援、交流事業

(3) 会員増強及び組織充実に資するための活動

(3) 支部及び部会活動

イ 支部活動

法人会組織の活性化には、「地元に着した法人会」支部の活動が何より重要であり、「活動の原点は支部に」をテーマに各支部交流会や役員会を通じた支部会員の掘り起こしを図ってきました。

ロ 青年部会・女性部会

会員同士の切磋琢磨と自己研鑽を通じ「時代を担う経営者を目指す」「女性の視点で地域社会に貢献活動を」と、各種の事業に取り組んできました。

特に、小学生の租税教室、絵はがきコンクール、をはじめ古布・古タオルの回収・寄贈活動など、法人会活動の主要テーマである税の啓蒙普及活動や社会貢献活動の中心的活動主体としての役割を果たしてきました。